

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

人間総合科学プログラム

（博士課程前期）

人間総合科学プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、「修士（学術）」の学位を授与する。

- (1) 専門分野に関する高度な知識・技能を身に付けるとともに、学問分野の枠を超えた総合科学的視点を有している。
- (2) 幅広く深い教養を身に付け、狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。
- (3) 人間の生き方や社会の在り方、自然界に対する理解と洞察を基盤に、高度な倫理観と複眼的思考力を有し、持続可能で平和な社会の構築、または持続可能な発展を導く科学の創生に貢献できる能力を有している。
- (4) 複数分野の専門家で構成されるチームの一員として、社会の諸課題の解明解決に協調的に取り組むことができる行動力を有している。
- (5) 修士学位取得者としての使命を自覚し、高い倫理観を有している。

（博士課程後期）

人間総合科学プログラムでは、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、「博士（学術）」の学位を授与する。

- (1) 専門分野を重点的に研究し、卓越した専門知識と技能を身に付けるとともに、学問分野の枠組みを超えた分野融合による総合科学的視点を十分に有している。
- (2) 幅広く深い教養と高い倫理性を身に付け、狭い専門領域にとらわれない学際的かつ国際的な視点と実践的行動力を有している。
- (3) 人間の社会的在り方や生き方、自然界に対する理解と洞察を基盤に、高度な倫理観と複眼的思考力を有し、持続可能で平和な社会の構築、または持続可能な発展を導く科学の創生をリードできる能力を有している。
- (4) 多分野の専門家で構成されるチームのリーダーとして、社会の諸課題の解明解決に積極的かつ協調的に取り組むことができる行動力を有している。
- (5) 博士学位取得者としての使命を自覚し、極めて高い倫理観を有している。